

都立大塚病院職員の新型コロナウイルス感染について

都立大塚病院に勤務する医師が、新型コロナウイルスに感染したことが判明しましたので御報告します。なお、今回の感染確認による診療体制への影響はありません。

1 当該職員の基本情報

年代：60代
性別：男性
職種：医師（常勤職員）
居住地：都内

2 経過等

(1) 経過

1月8日（金曜日）
勤務。症状なし
1月9日（土曜日）
半日勤務。症状なし
1月10日（日曜日）【発症日】
非勤務日。咳等の症状、微熱あり。以降、自宅待機
1月11日（月曜日）
当院を受診し、PCR検査で「陽性」が判明。現在、自宅療養中

(2) 現在判明している事実

- ・当該職員の発症前2日以降の当該職員との接触者を調査したところ、現時点で把握している限り、24名（医師14名、看護師5名及び事務等5名）である。このうち、所管保健所から濃厚接触者に該当すると判断された者はない。また、感染を疑わせる症状がみられる者はいない。
- ・当該職員は、勤務中は常時マスクを着用し、手指衛生を行っていた。

3 病院の対応

- (1) 感染経路は現在のところ不明であり、所管保健所の調査に協力していく。
- (2) 接触者24名については健康観察を継続する。
- (3) 当該職員が業務を行っていた診察室や動線等は日々消毒している。
- (4) 職員の手指衛生や、マスク着用などの標準予防策の徹底及び感染管理担当（ICT）による巡回点検を引き続き実施する。

《問合せ先》

大塚病院事務局庶務課
電話 03-3941-3211
病院経営本部サービス推進部事業支援課
電話 03-5320-5835

【裏面に続く】

4 今後の診療について

当該職員は、発症日以降当院に勤務していないこと、現時点まで当該職員との接触者に感染を疑わせる症状がみられないこと、当院では手指衛生やマスクの着用など標準的な院内感染対策を行っていることから、所管保健所の助言を踏まえ、通常診療を継続する。